場所 男女共同参画推進センターいこりあ
講師 河合蘭さん(出産ジャーナリスト)
定員 30人〈申込制(先着)〉
申込 12月17日㈪～☎で(市HPまたは氏名・電話番号・託児の有無(有の場合、住所・子の氏名(ふりがな)・年齢、性別)を記入し、FAX(57)1666も可)
ほか 託児6か月～未就学児5人〈申込制(先着)。2019年1月9日㈬まで〉
問合 男女共同参画課男女共同推進担当☎(57)1414

マタニティクッキング 妊娠・授乳期の食事の注意点と調理実習

日時 2019年1月22日㈫10時～13時30分
場所 男女共同参画推進センターいこりあ
対象 妊娠中の女性12人〈申込制(先着)。初妊婦優先〉
申込 2019年1月21日㈪12時までに☎で
ほか 費用300円
問合 保健所健康増進課こども健康・予防接種担当☎(38)3331

2019年度新入学児童・生徒保護者説明会 入学の諸手続き、学校生活の注意事項など

対象 2019年4月に小中学校へ入学する児童生徒の保護者
ほか スリッパ、下履き入れ持参。車での来校不可

小学校名	日　程	浜之郷小学校	1月23日㈬
茅ヶ崎小学校	1月23日㈬	緑が浜小学校	1月23日㈬
鶴嶺小学校	1月17日㈭	汐見台小学校	1月30日㈬
松林小学校	1月24日㈭	中学校名	日　程
西浜小学校	1月25日㈮	第一中学校	1月18日㈮
小出小学校	1月23日㈬	鶴嶺中学校	1月11日㈮
松浪小学校	1月25日㈮	松林中学校	1月15日㈫
梅田小学校	1月24日㈭	西浜中学校	1月18日㈮
香川小学校	1月16日㈬	松浪中学校	1月10日㈭
浜須賀小学校	1月23日㈬	梅田中学校	1月15日㈫
鶴が台小学校	1月29日㈫	鶴が台中学校	1月11日㈮
柳島小学校	1月24日㈭	浜須賀中学校	1月11日㈮
小和田小学校	1月28日㈪	北陽中学校	1月24日㈭
円蔵小学校	1月31日㈭	中島中学校	1月11日㈮
今宿小学校	1月23日㈬	円蔵中学校	1月10日㈭
室田小学校	2月4日㈪	赤羽根中学校	1月18日㈮
東海岸小学校	2月1日㈮	萩園中学校	1月16日㈬

問合 各小中学校、学務課学事担当

子どもに伝えたい スマホ・SNSの使い方 大人にできるサイバー犯罪予防法

日時 2019年1月25日㈮10時～12時
場所 男女共同参画推進センターいこりあ
講師 神奈川県警察本部サイバー犯罪対策課情報セキュリティアドバイザー
定員 50人〈申込制(先着)〉
申込 2019年1月24日㈭までに☎または市HPで
ほか 託児6か月～未就学児5人〈申込制(先着)。2019年1月15日㈫まで〉
問合 男女共同参画課男女共同推進担当☎(57)1414

ほしつ☆メソッド 子どもへの伝わりやすい言い方・ほめ方の練習

日時 2019年1月26日㈯9時30分～11時30分
場所 鶴が台保育園
対象 2歳～10歳の子どもの保護者20人〈申込制(先着)〉
申込 2019年1月24日㈭までに☎で
ほか 託児1歳～未就学児〈申込制。2019年1月18日㈮まで〉
問合 鶴が台保育園☎(51)0782

育成のつどい～地域で見守る子どもの育ち「おとなの知らない子どもの世界」

日時 2019年1月26日㈯9時30分～11時30分(開場9時15分～)
場所 市民文化会館
講師 石川結貴さん(ジャーナリスト)
定員 400人〈当日先着〉
問合 青少年課育成担当

みんなでワイワイ楽しもう 編み物初心者教室 手作りオリジナルモチーフを作ろう

日時 2019年1月31日㈭9時30分～11時30分
場所 茅ヶ崎ショッピングセンター(新栄町)
講師 津田糸店編み物教室指導者、ヤーンボンビング茅ヶ崎メンバー
定員 15人〈申込制(先着)〉
申込 12月17日㈪9時～☎で
ほか 子連れの参加可
問合 社会教育課社会教育担当

2歳児のほめ方、叱り方の練習 ほしつ☆メソッド

日時 2019年2月15日㈮10時～12時
場所 男女共同参画推進センターいこりあ
対象 2歳の子どもの保護者10人〈申込制(先着)〉
申込 2019年2月8日㈮までに☎で
ほか 託児6か月～未就学児〈申込制(先着)〉
問合 こども育成相談課家庭児童相談室☎(82)1151

スポーツ

ヨガ無料体験教室

日時 2019年1月10日・24日いずれも木曜日19時～20時30分
場所 総合体育館
対象 市内在住・在勤・在学で20歳以上の女性各10人〈申込制(先着)〉
申込 随時☎で(当日参加可)
ほか 大きめのバスタオル持参
問合 茅ヶ崎総合型スポーツクラブYOU・悠☎(86)7020緒方

冬期オープン教室～予約不要500円でできる運動教室

日時 2019年1月16日㈬～3月15日㈮(不定期開催)
場所 ①茅ヶ崎公園野球場会議室②市体育館③総合体育館
定員 各20人〈当日先着〉

場所	内容	日程(2019年)
①	貯筋ステーション	1月16日・30日、2月13日・27日、3月13日いずれも水曜日13時30分～14時30分
②	ヨガ＆ストレッチ	1月18日、2月1日・8日、3月1日・15日いずれも金曜日9時30分～10時30分・10時50分～11時50分
	リズム運動＆体幹トレーニング	1月22日、2月5日・19日、3月5日いずれも火曜日19時30分～20時30分
③	体幹トレーニング(姿勢矯正)	1月21日・28日、2月4日・18日、3月4日いずれも月曜日9時15分～10時15分・10時45分～11時45分
	ヨガ＆ストレッチ	1月24日、2月7日・21日・28日、3月14日いずれも木曜日19時～20時

問合 総合体育館☎(82)7175

茅ヶ崎万歩クラブ 歩き始めは鎌倉で(約11km)

日時 2019年1月20日㈰9時～
ほか 費用500円(入園料などは別途)。JR東海道線藤沢駅集合・横須賀線鎌倉駅解散。詳細は市HP参照
問合 茅ヶ崎万歩クラブ☎090(2497)8972石田

日帰りジュニアスキー教室

日時 2019年1月26日㈯
場所 フジヤマスノーリゾートイエティ(静岡県裾野市)
対象 市内在住・在学の小学3年生～中学生20人〈申込制(先着)〉
申込 2019年1月10日㈭までに住所・氏名・電話番号・性別・年齢、スキー経験の有無を記入し、✉daiganmaru@ybb.ne.jpへ
ほか 費用中学生1万500円、小学生1万円(参加費、入場滑走料含む)。レンタル代など詳細は市HP参照
問合 茅ヶ崎スキー協会☎090(4241)5048大鴈丸

2019年1月27日㈰に開催の湘南藤沢市民マラソンに伴う交通規制

当日は8時から11時頃まで、国道134号浜須賀交差点～片瀬東浜交差点間の上下線が通行止めとなります。ご理解とご協力をお願いします。
問合 湘南藤沢市民マラソン実行委員会事務局☎0466(22)3535

無料ジュニアテニス教室

日時 ①2019年1月28日～3月25日の毎週月曜日16時～17時10分②2019年1月29日～3月26日の毎週火曜日15時40分～16時40分(各全9回)
場所 湘南インドアテニスクラブ
対象 ①小学生②3歳～6歳(小学生を除く)各24人〈いずれも申込制(抽選)〉
申込 2019年1月9日㈬(消印有効)までに往復はがき(1人1枚)に住所・氏名(ふりがな)・電話番号・年齢(学年)・性別、テニス歴を記入し、〒253-0043元町14-1湘南インドアテニスクラブ内「茅ヶ崎市テニス協会・ジュニアテニス教室」係へ郵送
問合 茅ヶ崎市テニス協会☎(83)8888川又

市総合体育大会フットサル競技一般の部 ①男子②女子

日時 2019年2月10日㈰9時～
場所 総合体育館
対象 市内在住・在勤・在学の方で①高校生以上②中学生以上の方で、いずれも6人以上のチーム
申込 2019年1月4日㈮までに申込書(総合体育館内スポーツ推進課で配布中。市HPで取得も可)と参加費を持参
ほか 費用1チーム1000円。2019年1月16日㈬19時～総合体育館で代表者会議あり
問合 スポーツ推進課推進担当☎(82)7136

市総合体育大会 空手道競技(幼年～一般)

日時 2019年2月24日㈰9時～
場所 総合体育館
対象 市内在住・在勤・在学の方または茅ヶ崎空手道連盟加盟団体所属の方
申込 2019年1月11日㈮までに申込書(総合体育館内スポーツ推進課で配布中。市HPで取得も可)を持参
ほか 費用1人2000円
問合 スポーツ推進課推進担当☎(82)7136

市屋内水泳競技大会

日時 2019年2月24日㈰9時30分～16時予定
場所 屋内温水プール

(6面へ続く)

茅ヶ崎ゆかりの人物たち

第五回 平塚らいてう

大正・昭和期の女性運動家として知られている平塚らいてうは、茅ヶ崎に大変なじみの深い人でした。そこには結核療養所南湖院が大きく関わっていました。

女性の権利獲得に奔走

平塚らいてうは本名を明(はる)といい、1886年2月に現在の東京都千代田区で生まれました。日本女子大学校家政学部を卒業後、女性のための文学講習会である閨秀(けいしゅう)文学会に参加し、1911年に青鞜社(せいとうしゃ)を設立。女性文芸誌『青鞜(せいとう)』を刊行し、創刊号で「元始女性は太陽であった」を発表しました。与謝野晶子らの母性保護論争に加わる一方、1920年に市川房枝らとともに新婦人協会を結成し、婦人参政権運動を起こします。戦後は婦人運動と共に、反戦・平和運動を推進しました。

茅ヶ崎での生活と出会い

らいてうは、姉の孝(なが)が南湖院で療養生活を送っていたことから、母と一緒に別荘を借りて、茅ヶ崎で夏を過ごすことがありました。1912年、青鞜社員が結核により南湖院で療養することになると、らいてうも南湖院の近くの漁師の家の部屋を借りました。ほかの関係者も訪れるようになり、さながら青鞜の編集部が茅ヶ崎に移ったようなにぎやかさになりました。馬入川(はにゅうがわ)(相模川)で釣りや舟遊びをし、南湖の神社の境内で撮った記念写真が同年の青鞜一周年記念号に掲載されています。のちに生涯の伴侶となる画家の奥村博(博史)と出会ったのもこの年の夏でした。

1914年、奥村はらいてうとの共同生活に入り、青鞜の口絵や挿絵を描いていましたが、翌年、結核と診断されて南湖院に入院。らいてうは長女曙(あけみ)生を背負って奥村を見舞う日々が続きました。その後自宅療養を許可され、南湖院近くの「人参湯」という湯屋のはなれで一家の生活が始まり、らいてうはここで執筆を続け療養生活を支えました。奥村も回復状態となり、写生に出ることも許されました。

1911年撮影の平塚らいてう

記念碑の建立

奥村の絵と医療費を引き換えにするという高田畊安(こうあん)院長の厚意もあり、奥村は南湖院の全景を描きました。らいてうは、「当時、好ましくない世評を浴びていたわたくしたちに示された、高田院長のこの温情は、物心両面の励ましとなって、いつまでもふたりにとって忘れがたいものです」と述べています。

1917年の夏、奥村の病気快癒とともに一家は東京へ帰りました。らいてうはその後も日本の婦人運動の発展に尽力し、1971年5月、85年の生涯を静かに閉じました。

生前かららいてうが「記念碑を建てるなら茅ヶ崎」という話をしていたことから、1998年、その功績を称え、高砂緑地公園内に平塚らいてう記念碑が建てられました。

【文化生涯学習課市史編さん担当】